令和9年度から指定管理者制度を導入する施設の

中間評価

中野市民プールの中間評価調書 ・・・・・・・・・・Ｐ1

中野市指定管理者選定委員会

指定管理者事業評価　中間評価調書

1　施設状況・事業収支

施設名称	中野市民プール	調書作成年度	令和8年度
指定管理者	株式会社　日本水泳振興会	所管部課	くらしと文化部 文化スポーツ振興課
指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日（5年間）	利用料金	指定管理料
施設設置目的	市民体育の向上を図るため		
施設の概要	管理棟、50m競泳プール、流水プール、幼児プール、スライダー		
主な実施事業	プール施設管理運営業務、指定管理者による自主事業（物販、水泳教室などのイベント）		

	利用区分等（単位）	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
施設利用状況	利用者数（人）	8,868	12,677	11,289	12,291
委託料	指定管理料	8,148,148	8,948,148	8,948,148	8,948,148

市収入額（使用料等）	年度	収入
	令和4年度	999,700
	令和5年度	1,398,200
	令和6年度	1,252,800
（単位：円）	令和7年度	1,396,900

指定期間事業収支	年度	収入	支出	収支
	令和4年度	8,458,778	8,430,639	28,139
	令和5年度	10,043,812	9,799,935	243,877
	令和6年度	10,108,075	9,739,662	368,413
（単位：円）	令和7年度	10,079,828	10,131,144	△ 51,316

2　年度評価

評価区分	評価内容	令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度	
		判定	得点	判定	得点	判定	得点	判定	得点
(1)市民の視点【50点】	① 施設の利用者数は前年に比べて増加したか。	5	19	10	32	2	28	5	29
	② 利用者意見の収集に努め、ニーズに合わせたサービス向上策を実施し、利用者の満足度が向上したか。	2		5		7		7	
	③ 苦情・要望に対する回答は迅速で、利用者への対応・接遇が適切であったか。	5		5		7		5	
	④ 利用者ニーズを把握し、設置目的に合致した自主事業を実施したか。	2		7		7		7	
	⑤ 情報公開の規程を設け、情報を適切に開示できる体制となっているか。	5		5		5		5	
(2)財務の視点【25点】	① 計画どおり収入が得られたか。	1	13	3	16	3	19	4	20
	② 収入を増加するための取り組みがなされ、その効果があったか。	3		3		4		4	
	③ 管理運営経費を低減するための取組がなされ、その効果があったか。	3		4		4		4	
	④ 指定管理業務と自主事業の経理区分が明確で適切に管理されているか。	3		3		4		4	
	⑤ 備品の管理は備品台帳と照合し、適正な管理に努めたか。	3		3		4		4	
(3)業務の視点【45点】	① 施設の維持管理（保守・清掃・設備等）業務の実施及び法令を遵守したか。	3	34	4	31	3	33	3	32
	② 施設の管理運営に必要な研修を仕様書に定めるとおり実施したか。	3		3		4		3	
	③ 毎月・年度等の業務の報告は、遅滞なく適切な内容であったか。	3		3		3		3	
	④ デジタル化への対応を行ったか。	4		3		4		4	
	⑤ 市から改善指示がなかった。改善指示があったときは、速やかに対応したか。	5		5		5		5	
	⑥ 防災等訓練の実施、緊急連絡網と危機管理マニュアルの整備を行ったか。	4		3		3		3	
	⑦ 事件・事故は発生しなかった。事件・事故発生時の対応は適切に対応したか。	5		4		4		4	
	⑧ 個人情報保護の責任者、保管方法、漏えい時の対応方針を整えたか。	3		3		4		4	
	⑨ SDGsを推進する取組を行ったか。	4		3		3		3	
(4)人材の視点【20点】	① 基本協定書に定める責任者（職員）を配置しているか。	3	12	3	12	3	12	3	13
	② 業務に必要な職員を適切な場所に配置しているか。	3		3		3		3	
	③ 配置人員のミッションの理解度とスキルの習得向上を目的とした職員研修を行ったか。	3		3		3		4	
	④ 労働関係法令を遵守したか。	3		3		3		3	
総合得点（年度【140点満点】			78		91		92		94

3　改善指導状況

	年度	改善指導内容
改善指導状況	令和4年度	指定管理者として初年度であったため、人員確保、自主事業の実施などで苦戦した。 屋外施設のため、利用者数は天候に左右される部分はあるが、他施設の運営経験を活かし、利用者増、収入増に結びつけてほしい。
	令和5年度	なし
	令和6年度	売店の営業時間を延長する等、利用者に寄り添った対応ができた。努力の成果を利用者増に繋げてほしい。
	令和7年度	なし

4　中間評価及び所見

	年度	年度評価点	施設所管課長　所見
評価基準による中間評価	令和4年度	78	・プールサイドの暑さ対策、利用者からの要望への即時対応及び利用者のニーズに沿った事業の実施を評価する。 ・指定管理の運営にあたり、人件費を含めた物価高騰が続き、厳しい面はあるが、御社の経験とノウハウを活かし自主事業を充実させ、一定数の利用者増による増益を実現してほしい。
	令和5年度	91	
	令和6年度	92	
	令和7年度	94	
	平均点	89	

☆評価基準

中間評価	評価基準
S　極めて優良	全ての年度評価の獲得点数の平均が120点以上
A　優良	全ての年度評価の獲得点数の平均が110点～119点
B＋　良好	全ての年度評価の獲得点数の平均が100点～109点
B　要一部改善	全ての年度評価の獲得点数の平均が80点～99点
B－　要改善	全ての年度評価の獲得点数の平均が70点～79点
C　不良	全ての年度評価の獲得点数の平均が60点～69点
D　極めて不良	全ての年度評価の獲得点数の平均が59点以下

5　選定委員会による中間評価

選定委員による評価について、指定管理期間の全体を通して運営上の改善がみられた場合や、施設の事情などを鑑みて評価します。なお、評価基準による評価は行いません。

中間評価	B	**委員会所見**	施設所管課長　所見のとおり